



短期間で震度7を2回観測した 熊本地震（2016年4月14日）



2016年4月14日21時26分に熊本県熊本地方を震源として震度7を観測して以降、断続的に激しい揺れが続き、観測史上初めて短期間に同じ地域で震度7を2回観測する等、4月16日までに震度6弱以上を観測する地震が7回発生し、熊本県を中心に多数の家屋倒壊、土砂災害等により多くの尊い人命が奪われました。また、発災直後は民間物流が寸断され、避難所においては食料が行き渡らない、トイレが足りないといった様々な問題が発生し、被災者の生活環境の改善や物資輸送の円滑化などの課題が浮き彫りになりました。

この一連の地震活動は、「平成28年熊本地震」と称されています。

名 称	平成28年（2016年）熊本地震
発生日時	平成28年4月14日 21時26分
震 源	熊本地方（北緯32度44.5分、東経130度48.5分、深さ11km）
地震規模	マグニチュード6.5
最大深度	震度7（熊本県益城町）

○被害状況



100mにわたって倒れた熊本城長堀



避難者があふれる熊本市役所ロビー

出典：熊本市より提供

人的被害	死者数：273人、負傷者数：2,809人
建物被害	全壊：8,667棟、半壊：34,719棟、一部破損：163,500棟、 床上浸水：114棟、床下浸水156棟
火災	発生件数：15件
ライフライン	電気：47万7,000戸停電 ガス：10万5,000戸供給停止 水道：44万5,857戸断水

出典：「熊本県熊本地方を震源とする地震（第121報）（H31.4.12 消防庁）」および
「平成28年（2016年）熊本県熊本地方を震源とする地震に係る被害状況等について（H31.4.12内閣府）」